



# 2020年12月期 第1四半期 決算概要

---

東証1部 3064

株式会社MonotaRO  
[www.monotaro.com](http://www.monotaro.com)

# 新型コロナウイルスの影響(4月の状況)

## ■ 現在(2020年4月第4週まで)の状況

項目	状況
オペレーション	<ul style="list-style-type: none"><li>■ お客様対応窓口・物流等はオペレーション能力維持。<ul style="list-style-type: none"><li>・ サービスに影響が出ない部門の当社在宅勤務者は約8割。</li><li>・ 4月5日に尼崎DC従業員に感染者1名が発生。直ちに対応(DC内関連箇所の消毒、接触者29名自宅待機)。</li></ul></li></ul>
顧客登録	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 計画を大幅に上回って進捗。<ul style="list-style-type: none"><li>・ 新型コロナウイルス関連商品を求める個人顧客の登録増。</li></ul></li></ul>
需要(売上)	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 下記プラス・マイナス要因はあるが全体ではほぼ年初計画通りに進捗。現時点(4月第4週)で当初計画を修正する状況ではないが、引き続き注視する。<ul style="list-style-type: none"><li>・ マスク、消毒液、防護服等は欠品・品薄状態。供給が追い付かず、新型コロナウイルス関連商品に注文制限を設定しているが、在宅勤務等働き方の変化による関連商品の売上増等、既存主力業種(製造業・建設工事業・自動車整備業)以外(個人も含む)顧客からの登録・注文による売上伸張。</li><li>・ ネット通販事業(monotaro.com)の法人顧客は特に製造業からの受注が他の業種(建設工事業、自動車整備業他)に比べて伸びが弱い。受注制限、個人顧客比率増、需要減などの要因により平均注文単価は7%下落。</li><li>・ 購買管理システム事業(大企業連携)は、企業毎に状況が大きく異なるも、全体で当初計画比で13%程度未達。(特に3週目、4週目は18%程度未達、大企業連携Q1売上比率実績:18.1%)</li></ul></li></ul>

## ■ 計画からの追加費用

- ・ 特別支援金(全従業員対象)、食事手当(出社が必要な従業員対象)の支給を実施。
  - 当該費用は2020Q2(4月~6月)の概算で1.1億円程度計上する見込み。

# 事業概要と特長・差別化戦略

## ■ 主な事業内容

- インターネット等を利用した、事業者向け工場・工事用、自動車整備用等の間接資材の通信販売  
(商品点数:1,800万点超・うち当日出荷対象商品59.0万点、在庫点数46.4万点)

## ■ 販売商品の特長

- 種類は多岐にわたり、顧客にとっては価格よりも利便性が重要

## ■ 従業員数(連結・2020年3月末)

	正社員		アルバイト・派遣		計	
本社等(内、MonotaRO)	518	(356)	397	(338)	915	(694)
物流センター(同)	90	(69)	1,307	(1,258)	1,397	(1,327)
計(同)	608	(425)	1,704	(1,596)	2,312	(2,021)

## ■ 主な競合

- 訪問工具商・金物屋・自動車部品商、インターネット通販サイト等

## ■ 主な顧客層

- 製造業、建設・工事業、自動車整備業等(中小企業が中心顧客)

## ■ 市場規模

- 5~10兆円

## ■ 経営戦略

- インターネットを活用して規模の経済を実現し幅広い商材と高い検索性で差別化する。
- 累積する受注・顧客データベースを整備分析したマーケティングで顧客を囲い込む。
- ソフト開発からコンテンツ制作までの多くを自社で行うことで高い生産性を実現する。

# 2020年12月期 第1四半期 【単体】決算概要

# 【単体】2020年度 第1四半期 決算概略

## ■ 売上 35,585百万円(前年同期比 +19.1%、計画比 +1.4%)

- 検索キーワード・商品リスティング広告を継続強化、検索エンジン最適化(SEO)、新型コロナウイルス関連商品を求める個人顧客登録増等により、獲得口座数(27.4万口座)は計画を上回って増。事業者向けネット通販事業(monotaro.com)は、新規顧客増と新型コロナウイルス関連商品への需要増等により、売上は対前年同期・対計画とも増。
- 連携社数増・利用増により、購買管理システム事業(大企業連携)売上は対前年同期増・計画通り。

2019年度Q1 実績				2020年度Q1 計画			2020年度Q1 実績				
連携社数	金額	前年同期比	売上合計比	金額	前年同期比	売上合計比	連携社数	金額	前年同期比	計画比	売上合計比
639社	45億円	+58%	15.4%	64億円	+40%	18.4%	875社	64億円	+40%	0%	18.1%

## ■ 売上総利益 10,171百万円(前年同期比 +18.3%、計画比 +0.7%)

- 売上総利益率(GP率)は前年同期比 $\Delta$ 0.2ポイント。商品ミックス・円高等による商品GP率増(+0.3ポイント)、値上げによる配送料率増( $\Delta$ 0.4ポイント)、海外ロイヤリティ減等により対前年同期減。
- GP率は計画比 $\Delta$ 0.2ポイント。海外ロイヤリティは増となるも、商品ミックスによる商品GP率減( $\Delta$ 0.2ポイント)、個人顧客増に伴う注文単価減による配送料率増( $\Delta$ 0.1ポイント)等により対計画減。

## ■ 販売管理費 5,531百万円(前年同期比 +13.9%、計画比 $\Delta$ 1.5%)

- 販売管理费率(販管费率)は前年同期比 $\Delta$ 0.7ポイント。TVCM放映減を主因に広告宣伝费率減( $\Delta$ 0.8ポイント)および売上増により販管费率は対前年同期減。
- 販管费率は計画比 $\Delta$ 0.5ポイント。受発注管理システムおよび商品情報管理システムの運用開始延期によるシステム利用率率減( $\Delta$ 0.2ポイント)および減価償却费率減( $\Delta$ 0.1ポイント)、物流機械点検・耐久備品購入の期ずれ( $\Delta$ 0.1ポイント)、国内外出張旅费率減( $\Delta$ 0.1ポイント)等により対計画減。

## ■ 営業利益 4,640百万円(前年同期比 +23.9%、計画比 +3.5%)

## ■ 当期純利益 3,231百万円(前年同期比 +24.0%、計画比 +4.1%)

- 当期純利益率は前年同期比+0.4ポイント・計画比+0.3ポイント。いずれも営業利益率改善(前年同期比:+0.5ポイント、計画比:+0.2ポイント)が主因。

# 【単体】2020年度 第1四半期 損益計算書サマリー

	2019年度Q1 実績		2020年度Q1 計画		2020年度Q1 実績			
	金額 (百万円)	売上比	金額 (百万円)	売上比	金額 (百万円)	売上比	前年 同期比	計画比
売上高	29,879		35,091		35,585		+19.1%	+1.4%
売上総利益	8,600	28.8%	10,097	28.8%	10,171	28.6%	+18.3%	+0.7%
販売管理費	4,855	16.2%	5,616	16.0%	5,531	15.5%	+13.9%	△1.5%
営業利益	3,745	12.5%	4,481	12.8%	4,640	13.0%	+23.9%	+3.5%
経常利益	3,752	12.6%	4,471	12.7%	4,633	13.0%	+23.5%	+3.6%
当期純利益 (法人税等税率)	2,605 (30.6%)	8.7%	3,103 (30.6%)	8.8%	3,231 (30.3%)	9.1%	+24.0%	+4.1%

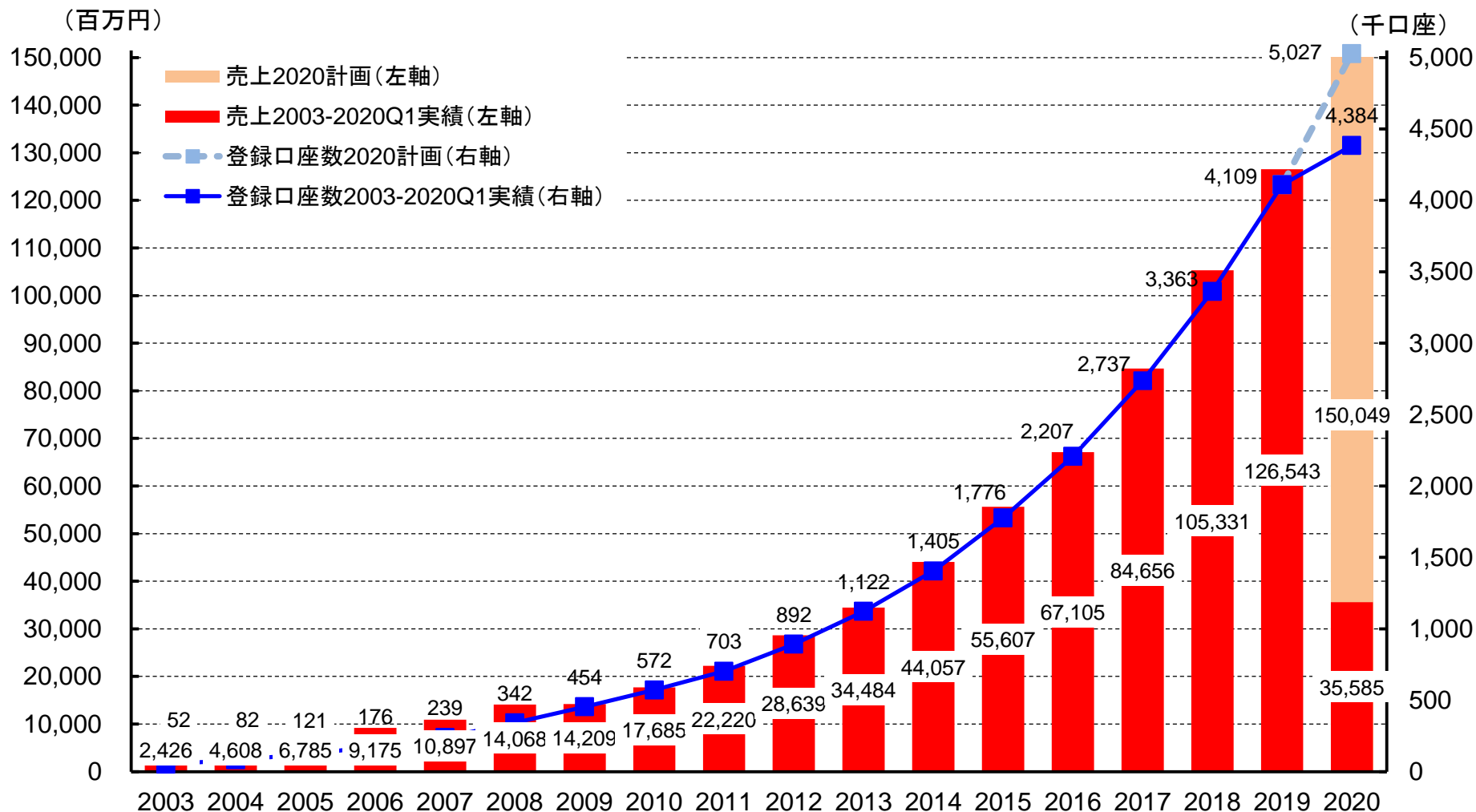
# 【単体】2020年度 第1四半期 貸借対照表サマリー

	2019年 3月	2019年 12月	2020年 3月		
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	構成比	
<b>資産の部</b>					
流動資産	現預金	7,105	9,958	8,378	13.7%
	売掛金	13,004	14,376	16,323	26.6%
	棚卸資産	10,001	11,094	10,589	17.3%
	その他	4,083	4,485	4,625	7.5%
流動資産合計	34,194	39,914	39,917	65.1%	
固定資産	有形固定資産	12,131	12,023	12,349	20.2%
	無形固定資産	1,519	2,919	3,297	5.4%
	投資その他 資産	4,158	5,748	5,708	9.3%
固定資産合計	17,810	20,691	21,355	34.9%	
資産合計	52,005	60,605	61,273		

	2019年 3月	2019年 12月	2020年 3月		
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	構成比	
<b>負債の部</b>					
流動負債	買掛金	8,824	9,446	10,795	17.6%
	短期借入金等	2,000	2,498	1,498	2.4%
	その他	6,515	7,479	6,898	11.3%
流動負債合計	17,340	19,424	19,192	31.3%	
固定負債	2,502	2,180	1,705	2.8%	
負債合計	19,843	21,604	20,897	34.1%	
<b>純資産の部</b>					
株主資本合計	32,122	38,955	40,324	65.8%	
新株予約権	39	44	50	0.1%	
純資産合計	32,162	39,000	40,375	65.9%	
負債・純資産 合計	52,005	60,605	61,273		

※短期借入金等・・・短期借入金および一年内返済長期借入金

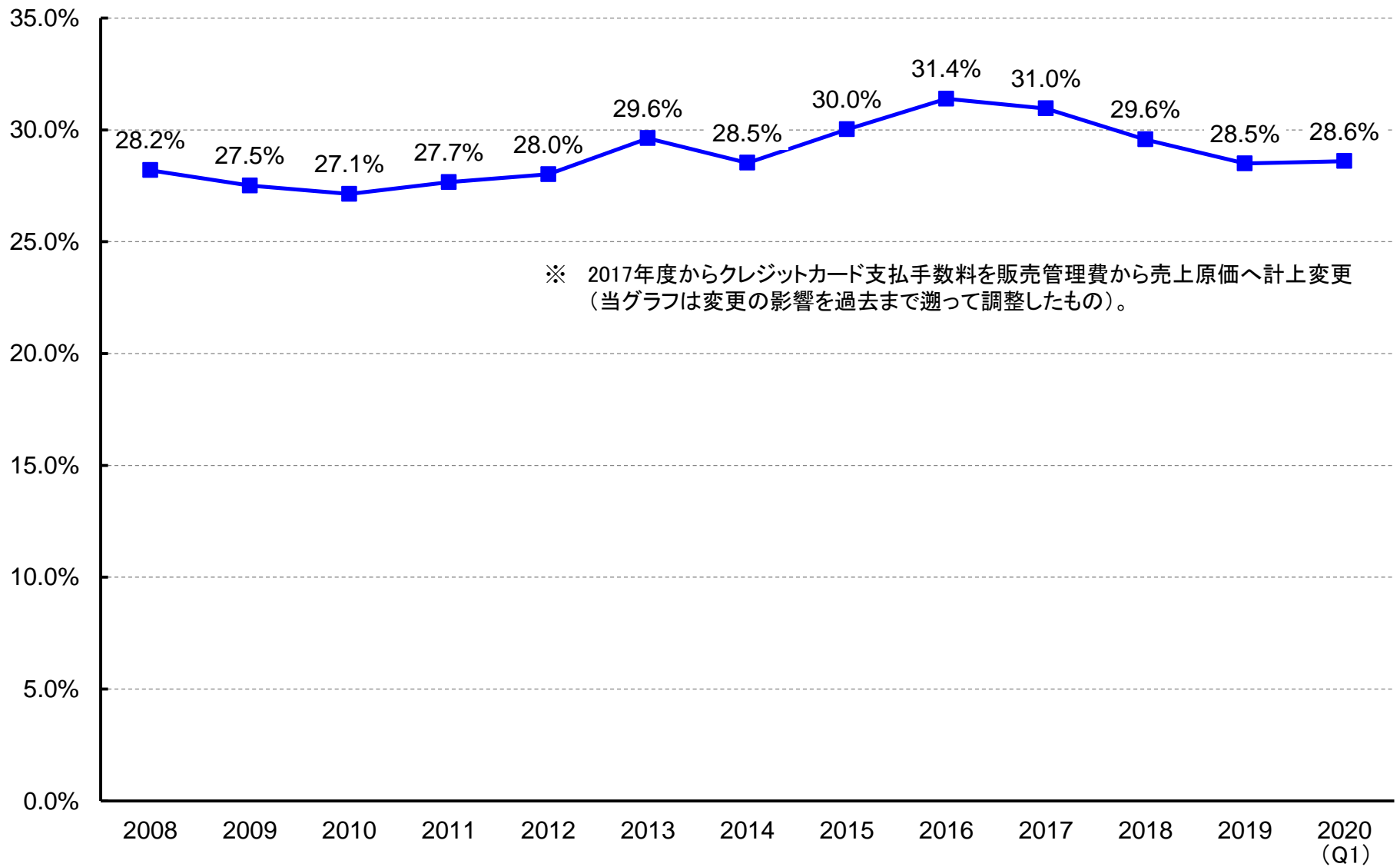
# 【単体】売上・登録口座数推移



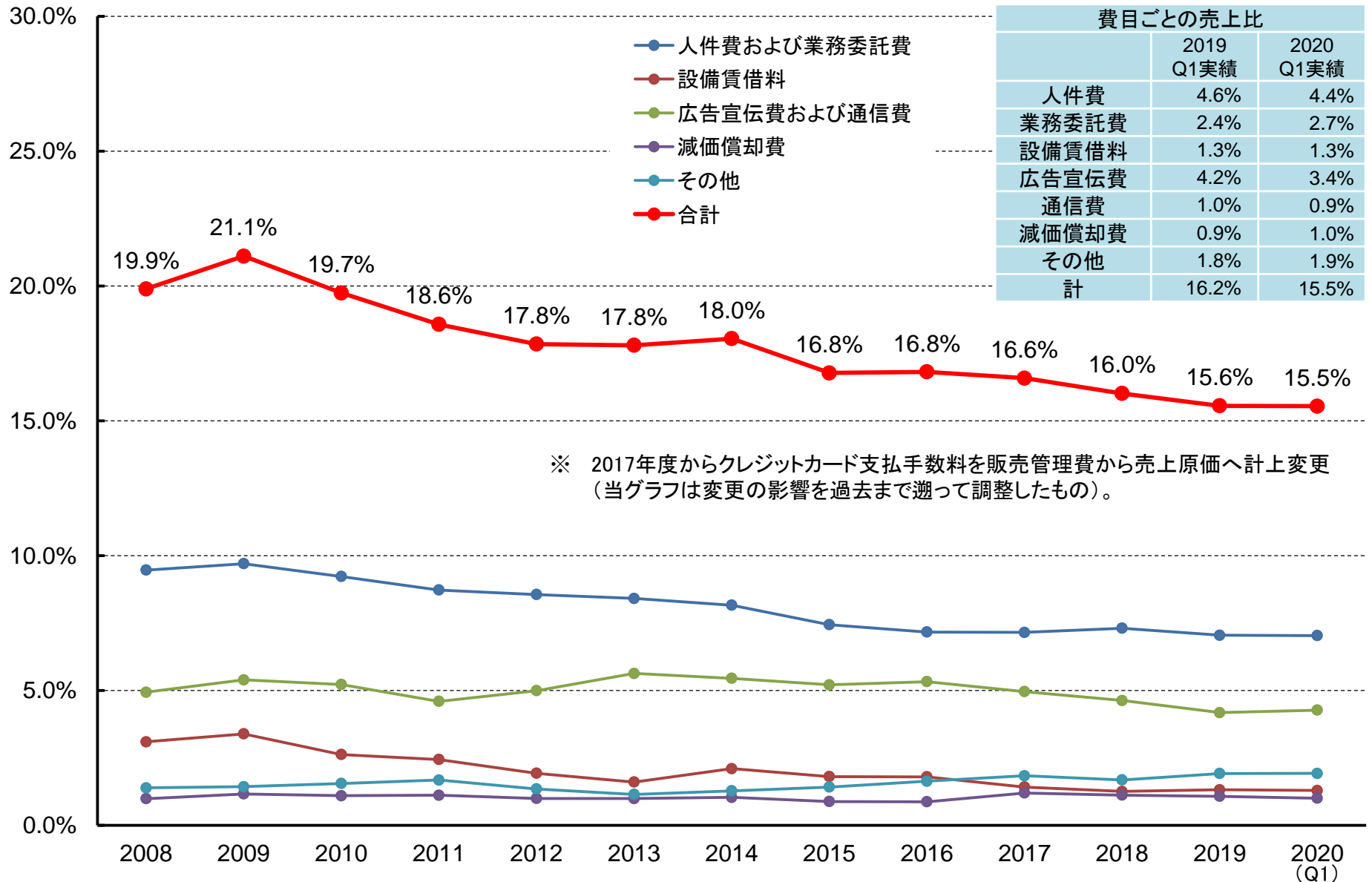
	2019年12月末	2020年3月末		2020年12月末(計画)	
登録口座数	4,109,701	4,384,492	+274,791 (対2019年12月末)	5,027,701	+918,000 (対2019年12月末)



# 【単体】売上総利益率推移



# 【単体】販売管理費率推移



# 2020年12月期 第1四半期 【連結】決算概要

# 【連結】2020年度 第1四半期 損益計算書サマリー 1/2

	2019年度Q1 実績		2020年度Q1 計画		2020年度Q1 実績			
	金額 (百万円)	売上比	金額 (百万円)	売上比	金額 (百万円)	売上比	前年 同期比	計画比
売上高	31,065		36,509		36,933		+18.9%	+1.2%
売上総利益	8,832	28.4%	10,424	28.6%	10,470	28.4%	+18.5%	+0.4%
販売管理費	5,263	16.9%	6,133	16.8%	5,965	16.2%	+13.3%	△2.7%
営業利益	3,569	11.5%	4,291	11.8%	4,504	12.2%	+26.2%	+5.0%
経常利益	3,585	11.5%	4,294	11.8%	4,506	12.2%	+25.7%	+4.9%
当期純利益 (法人税等税率)	2,440 (31.9%)	7.9%	2,926 (31.8%)	8.0%	3,103 (31.1%)	8.4%	+27.2%	+6.0%
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,492	8.0%	2,995	8.2%	3,166	8.6%	+27.0%	+5.7%

# 【連結】2020年度 第1四半期 損益計算書サマリー 2/2

## ■ NAVIMRO(韓国)

- 新規顧客獲得、売上(現地通貨ベース)が計画達成。
- PB商品展開・商品価格設定により利益率が改善しQ1から利益計上。

	2019年度Q1 実績			2020年度Q1 計画			2020年度Q1 実績				
	金額 (億円)	前年 同期比	現地通貨 前年同期比	金額 (億円)	前年 同期比	現地通貨 前年同期比	金額 (億円)	前年 同期比	計画比	現地通貨 前年同期比	現地通貨 計画比
売上	11.0	+20.1%	+23.8%	12.3	+11.1%	+17.0%	12.2	+10.3%	△0.7%	+18.5%	+1.2%
営業利益	△0.3	—	—	△0.1	—	—	0.2	—	—	—	—
当期純利益×持分(※注1)	△0.3	—	—	△0.0	—	—	0.2	—	—	—	—

## ■ MONOTARO INDONESIA(インドネシア)

- 売上は対前年同期比50%超増となるも計画未達。損失はほぼ計画通りに着地。
- 引続き商品採用の拡大を図り、サプライチェーンを強化。

	2019年度Q1 実績			2020年度Q1 計画			2020年度Q1 実績				
	金額 (億円)	前年 同期比	現地通貨 前年同期比	金額 (億円)	前年 同期比	現地通貨 前年同期比	金額 (億円)	前年 同期比	計画比	現地通貨 前年同期比	現地通貨 計画比
売上	0.8	+27.4%	+30.6%	1.5	+89.7%	+89.7%	1.2	+51.7%	△20.0%	+53.7%	△19.0%
営業利益	△0.7	—	—	△0.8	—	—	△0.8	—	—	—	—
当期純利益×持分(※注1)	△0.3	—	—	△0.3	—	—	△0.4	—	—	—	—

## ■ ZORO SHANGHAI(中国)

- 新型コロナウイルスの影響で1月末から3月初旬の受注停止の影響等により売上は計画未達となるも、新規顧客獲得、初回購入率に改善の兆しは見られる。営業損失は計画内に着地。

	2019年度Q1 実績			2020年度Q1 計画			2020年度Q1 実績				
	金額 (億円)	前年 同期比	現地通貨 前年同期比	金額 (億円)	前年 同期比	現地通貨 前年同期比	金額 (億円)	前年 同期比	計画比	現地通貨 前年同期比	現地通貨 計画比
売上	0.0 (※注2)	—	(※注2)	0.3	+732.3%	+766.0%	0.1	+396.6%	△40.3%	+416.3%	△40.4%
営業利益	△0.6	—	—	△1.0	—	—	△0.7	—	—	—	—
当期純利益×持分(※注1)	△0.4	—	—	△0.6	—	—	△0.4	—	—	—	—

※注1: 当期純利益に各年度末時点の持分比率を乗じた参考値。

※注2: 2018年6月事業開始であるため前年比は算定せず。

# 【連結】2020年度 第1四半期 貸借対照表サマリー

	2019年 3月	2019年 12月	2020年 3月		
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	構成比	
<b>資産の部</b>					
流動資産	現預金	8,298	11,155	9,273	15.4%
	売掛金	13,105	14,472	16,480	27.4%
	棚卸資産	10,436	11,563	11,041	18.4%
	その他	4,119	4,581	4,754	7.9%
流動資産合計					
	35,960	41,771	41,550	69.1%	
固定資産	有形固定資産	12,151	12,048	12,379	20.6%
	無形固定資産	1,687	3,084	3,445	5.7%
	投資その他 資産	1,423	2,787	2,751	4.6%
固定資産合計					
	15,262	17,920	18,575	30.9%	
資産合計					
	51,222	59,691	60,126		

	2019年 3月	2019年 12月	2020年 3月		
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	構成比	
<b>負債の部</b>					
流動負債	買掛金	9,157	9,829	11,182	18.6%
	短期借入金等	2,000	2,498	1,498	2.5%
	その他	6,622	7,644	7,072	11.8%
流動負債合計					
	17,780	19,973	19,754	32.9%	
固定負債					
	2,540	2,205	1,741	2.9%	
負債合計					
	20,320	22,179	21,495	35.8%	
<b>純資産の部</b>					
株主資本合計					
	30,440	37,062	38,365	63.8%	
その他					
	461	450	265	0.4%	
純資産合計					
	30,902	37,512	38,630	64.2%	
負債・純資産合計					
	51,222	59,691	60,126		

※短期借入金等・・・短期借入金および一年内返済長期借入金

# 【連結】2020年度 第1四半期 キャッシュフローサマリー

	2019年度 Q1実績	2020年度 Q1実績
	金額(百万円)	金額(百万円)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	3,586	4,506
売上債権の増減額(△は増加)	△1,559	△2,021
棚卸資産の増減額(△は増加)	△454	486
仕入債務の増減額(△は減少)	842	1,381
法人税等の支払額	△2,721	△2,633
その他	207	855
計	△98	2,576
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産取得による支出	△147	△572
無形固定資産取得による支出	△133	△281
その他	73	59
計	△208	△795
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△1,000	△1,000
リース債務の返済による支出	△1,306	△657
配当金の支払額	△1,596	△1,842
その他	222	0
計	△3,680	△3,500
現金および現金同等物に係る換算差額	10	△92
現金および現金同等物の増減額(△は減少)	△3,977	△1,812
現金および現金同等物の期首残高	12,040	10,746
現金および現金同等物の期末残高	8,062	8,933

**2020年12月期  
事業計画・戦略  
【Q1 進捗】**



# 【単体】2020年度 事業計画

	2019年度 実績		2020年度 計画		
	金額(百万円)	売上比	金額(百万円)	売上比	前年比
売上高	126,543		150,049		+18.6%
売上総利益	36,111	28.5%	43,168	28.8%	+19.5%
販売管理費	19,681	15.6%	23,917	15.9%	+21.5%
営業利益	16,430	13.0%	19,250	12.8%	+17.2%
経常利益	16,444	13.0%	19,220	12.8%	+16.9%
当期純利益 (法人税等税率)	11,309 (29.9%)	8.9%	13,339 (30.6%)	8.9%	+18.0%

	2020年度 上期(1月~6月)			2020年度 下期(7月~12月)		
	金額(百万円)	売上比	前年比	金額(百万円)	売上比	前年比
売上高	71,819		+18.6%	78,230		+18.6%
売上総利益	20,632	28.7%	+18.6%	22,535	28.8%	+20.4%
販売管理費	11,349	15.8%	+19.7%	12,567	16.1%	+23.2%
営業利益	9,282	12.9%	+17.3%	9,967	12.7%	+17.0%
経常利益	9,265	12.9%	+17.2%	9,954	12.7%	+16.6%
当期純利益 (法人税等税率)	6,430 (30.6%)	9.0%	+17.1%	6,908 (30.6%)	8.8%	+18.7%

# 【連結】2020年度 事業計画

	2019年度 実績		2020年度 計画		
	金額(百万円)	売上比	金額(百万円)	売上比	前年比
売上高	131,463		156,468		+19.0%
売上総利益	37,095	28.2%	44,653	28.5%	+20.4%
販売管理費	21,256	16.2%	26,084	16.7%	+22.7%
営業利益	15,839	12.0%	18,569	11.9%	+17.2%
経常利益	15,887	12.1%	18,584	11.9%	+17.0%
当期純利益 (法人税等税率)	10,751 (30.9%)	8.2%	12,703 (31.6%)	8.1%	+18.2%
親会社株主に帰属 する当期純利益	10,984	8.4%	12,997	8.3%	+18.3%

	2020年度 上期(1月～6月)			2020年度 下期(7月～12月)		
	金額(百万円)	売上比	前年比	金額(百万円)	売上比	前年比
売上高	74,744		+18.7%	81,723		+19.3%
売上総利益	21,310	28.5%	+19.3%	23,342	28.6%	+21.4%
販売管理費	12,384	16.6%	+20.6%	13,699	16.8%	+24.7%
営業利益	8,925	11.9%	+17.5%	9,643	11.8%	+17.0%
経常利益	8,934	12.0%	+17.4%	9,650	11.8%	+16.6%
当期純利益 (法人税等税率)	6,099 (31.7%)	8.2%	+17.5%	6,604 (31.5%)	8.1%	+18.8%
親会社株主に帰属 する当期純利益	6,239	8.3%	+17.7%	6,758	8.3%	+18.9%

※注: 公表済の連結業績予想に対して期中最新の連結業績予想が下記変動幅のいずれかを超過した場合、修正開示を行う。  
 連結売上高: ±5%、連結営業利益: ±10%、連結経常利益: ±10%、親会社株主に帰属する当期純利益: ±10%

# 事業計画・戦略 1/4 国内事業 ①

## ■ 事業者向けネット通販事業(monotaro.com)

- 顧客ベースの拡大
  - 顧客の検索・購買行動データの活用、取扱点数拡大、検索キーワード・商品リスティング広告強化、SEO強化等により、顧客生涯価値向上施策(下記)も反映させて当社サイトへのトラフィック拡大に取り組む。新規顧客獲得(今年度計画91.8万口座獲得)を達成する。
- 顧客生涯価値の向上
  - 検索商品カテゴリやタイミングの傾向等で推論した顧客生涯価値をベースに顧客獲得リソースの配分を最適化して新規顧客生涯価値向上を推進中。
  - 新型コロナウイルス関連商品への需要拡大とともに個人顧客登録が急拡大中。
- 既存顧客向け売上の拡大
  - 顧客属性毎に商品検索やプロモーションの最適化を引続き推進。
  - 受発注管理システム(Order Management System)を含むシステム導入・開発により配送時間短縮等を通じた利便性向上を図り、既存顧客の利用・売上増へ繋げていく。

## ■ 購買管理システム事業(大企業連携)

### ● 連携企業数実績

	2019年度 Q4末実績		2020年度 Q1末実績	
	企業数	企業数	前年度末比	摘要
連携企業数	817	875	+58	
One Source	14	14	+0	2社が導入検討中。
One Source Lite	363	402	+39	209社が導入検討中。

### ● 営業体制・目標達成状況

- 東京、愛知(2019年9月営業活動開始)、兵庫の営業拠点が整う。
- 2020Q1の売上64億円は計画通り。顧客数、顧客利用拠点数、口座数、口座当売上の拡大に取組み、2020年度計画(272億円・対前年+35%)の達成を目指す。

# 事業計画・戦略 2/4 国内事業 ②

## ■ ロイヤリティ事業

- 対象事業(Grainger社の米、英、独Zoroビジネス)は持続的成長へ向け品揃えの拡大と法人顧客獲得強化継続中(取扱商品点数拡大へ向けシステム開発等の投資側面が強い販売管理費計上)。
- 2020年度Q1のロイヤリティ当社受領額は対前年同期減。
- 当社売上拡大とともにロイヤリティの売上・売上総利益への影響は限定的。

## ■ データサイエンスに基づくマーケティング力・システム開発の体制強化

- 東京オフィス開設後も尼崎、東京の両拠点でのデータサイエンティスト・ITエンジニア採用はほぼ計画通り進捗。
- 入社したデータサイエンティスト・ITエンジニアはマーケティング力向上とシステム開発(Webサイト・基幹システム)に取組中。

## ■ サプライチェーン高度化の新ITプラットフォーム構築(システム導入プロジェクト進行中)

- 商品情報管理システム(Product Information Management / PIM)
  - 初期版(Phase 1)運用開始はQ1からQ2中頃まで延期。Phase 2等が以後運用予定。
  - 取扱商品増等の商品情報拡大対応へ向けマスターデータ基盤(商品、仕入先等)を構築・整理し商品情報の多様化・充実化を図る。
  - 将来的にサプライヤー向けポータルサイト開設やワークフロー整備を行い、商品情報の入手効率化・コスト抑制と商品販売リードタイムの短縮を図る。
  - 中期的に海外展開のため情報多言語化に取り組む。
- 受発注管理システム(Order Management System / OMS)
  - 初期版(Phase 1)運用開始はQ1からQ2中頃まで延期。Phase 2等が以後運用予定。
  - 多様なルールに基づく最適な配送方法の選定可能化。これにより、物流オペレーション平準化、荷別れ抑制、物流ネットワークの更なる最適化、配送・物流関連コスト抑制を図る。配送リードタイムの短縮による利便性向上で受注増へ繋げる。

# 事業計画・戦略 3/4 物流 ①

## ■ 物流関連コスト2020年度Q1売上比実績:5.9%

- 昨年の笠間DC第2期設備拡大による減価償却費率と倉庫賃借増による設備賃借料率は対前年増となるも、自動化が進んだ笠間DCへの出荷シフトにより人件費・業務委託費率が減となり、物流関連コスト率計は対前年から△0.1ポイント。
- 倉庫賃借料増により、設備賃借料率は対計画増となるも、物流関連コスト率計は計画通り着地。

## ■ 在庫

- 2020年度3月末実績:46.4万点
- 2020年度12月末計画:50.0万点程度

## ■ 出荷状況

- 昨年Q1末で設備拡張が竣工した笠間DCの出荷比率はほぼ計画通りで推移。

	2019年度 Q1実績		2020年度 Q1計画		2020年度 Q1実績			
	金額(百万円)	売上比	金額(百万円)	売上比	金額(百万円)	売上比	前年同期比	計画比
売上高(単体)	29,879		35,091		35,585		+19.1%	+1.4%
減価償却費	159	0.5%	225	0.6%	223	0.6%	+40.1%	△0.8%
人件費・業務委託費	965	3.2%	1,096	3.1%	1,107	3.1%	+14.7%	+1.0%
設備賃借料	343	1.1%	401	1.1%	412	1.2%	+20.3%	+2.8%
その他	272	0.9%	339	1.0%	338	1.0%	+24.3%	△0.4%
合計	1,740	5.8%	2,063	5.9%	2,082	5.9%	+19.7%	+0.9%

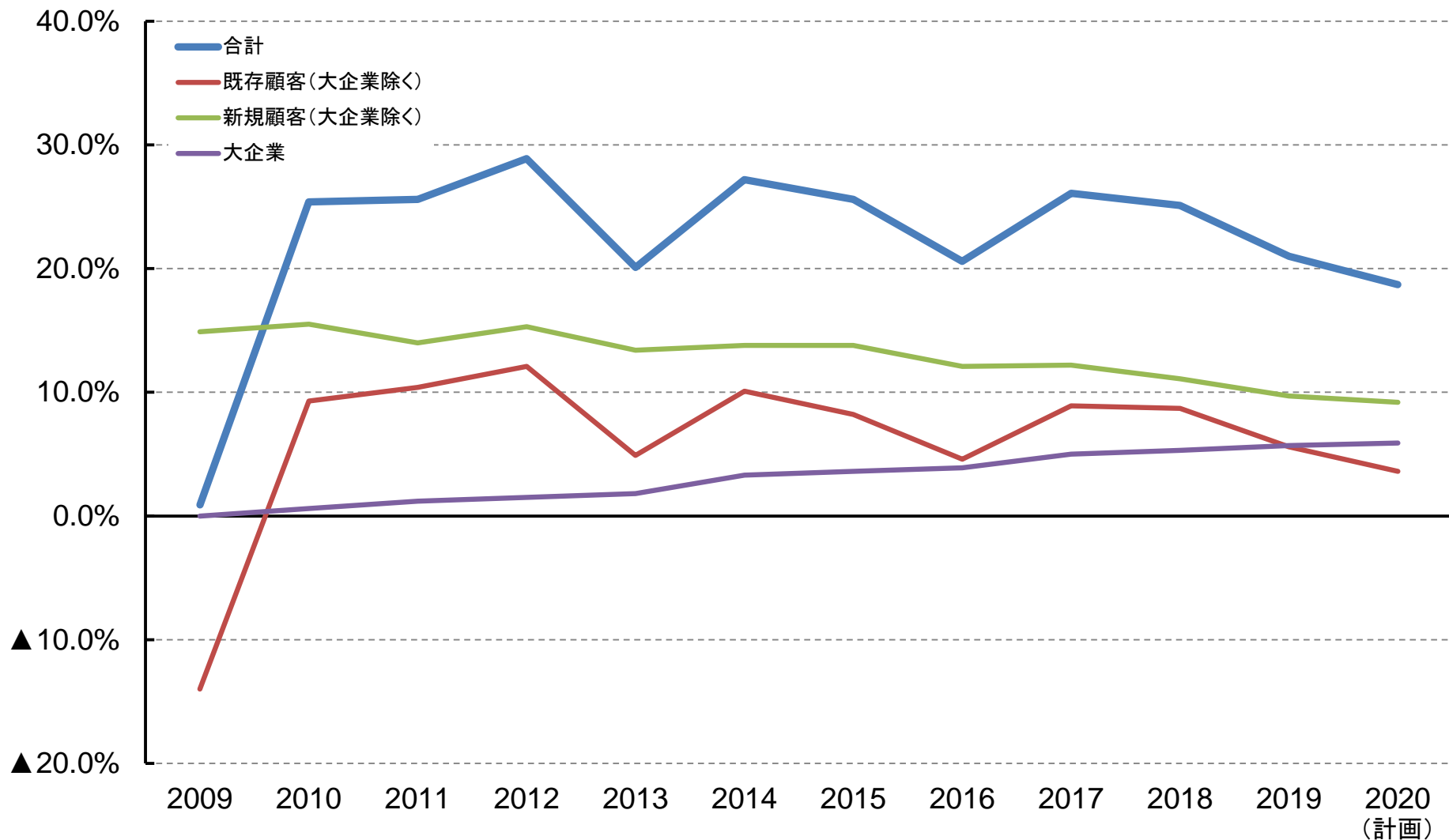
# 事業計画・戦略 4/4 物流 ②

## ■ 新物流拠点設置状況アップデート(両拠点建設工事は新型コロナウイルスの影響により中断中)

名称(仮称)		茨城中央SC	猪名川DC	
所在地		茨城県東茨城郡茨城町	兵庫県川辺郡猪名川町	
使用延床面積		約49,000㎡	計約130,000㎡	
在庫能力		需要上位商品 2~3万SKU	計50万SKU	
稼働開始		2021年4月 目途	第1期 2022年4月 目途	第2期 2023年Q3 目途
出荷能力		約3万行/日	約9万行/日	約9万行/日追加 (累計約18万行/日)
投資・ 賃借料	土地	約13億円	—————	
	建物	約61億円	賃借建物 追加工事 約19億円(精査中)	
	賃借料	—————	第1期3フロア約140億円(契約2021~2031年 共益費込)	
		—————	—————	第2期1フロア追加 約45億円 (契約2022~2031年 共益費込)
設備	約18億円	約74億円(精査中)	—————	
概要		バックヤードが主機能。 高需要商品を主に出荷機能も有り。	当初1年は3フロアを賃借。 2年目から1フロアを追加し計4フロアを賃借予定。	
工事進捗		建物建設中	建物建設中	
イメージ				

## 参考資料

# 【単体】売上成長率(事業別/新規・既存顧客別貢献度)



※注1: 売上全体の成長に占める各チャネルの内訳(貢献度)を整理したもの。

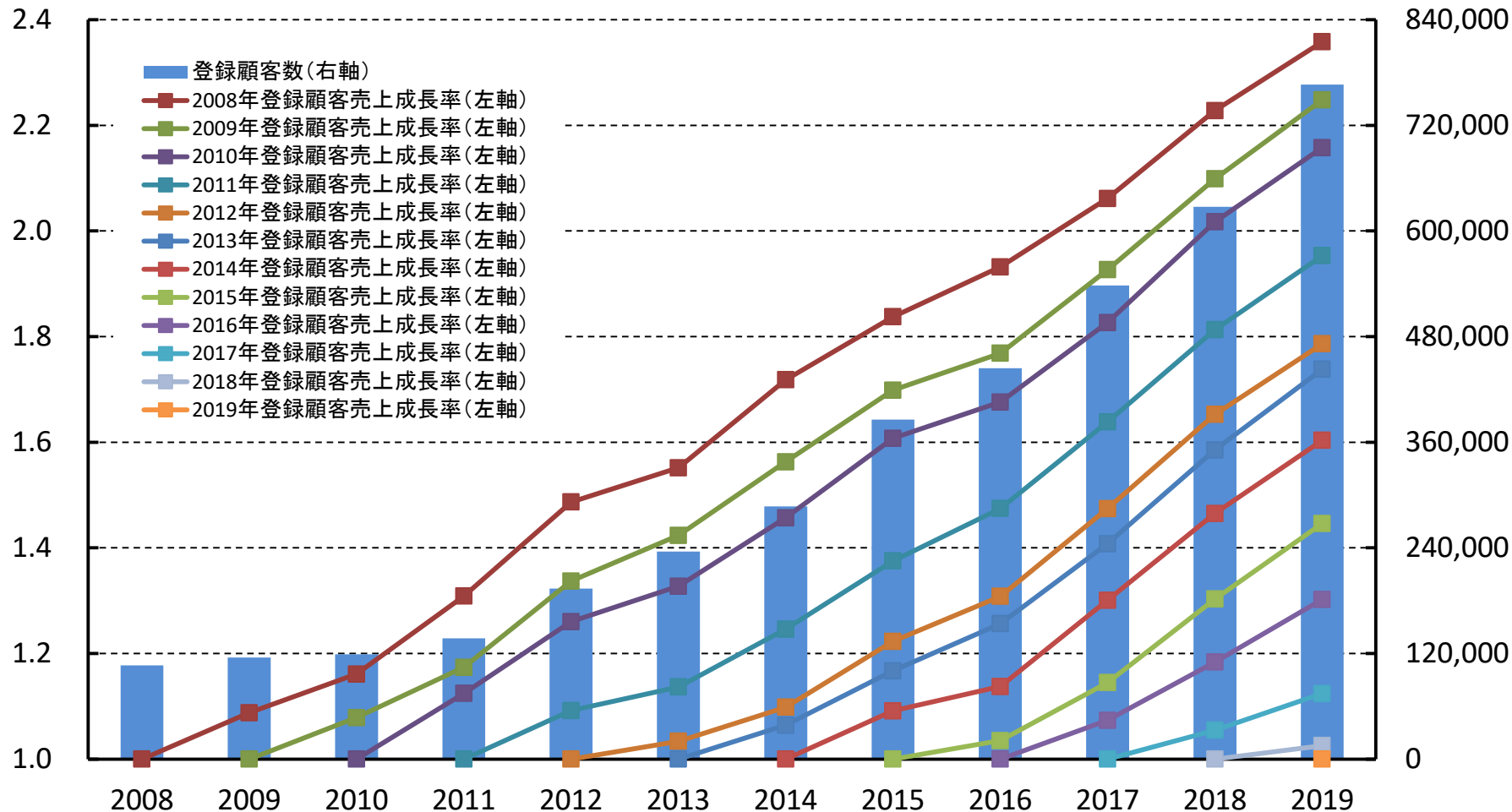
※注2: 大企業は新規・既存の両顧客の合計。



# 登録年度別登録顧客数・売上成長率

(購入金額成長)

(登録顧客数)

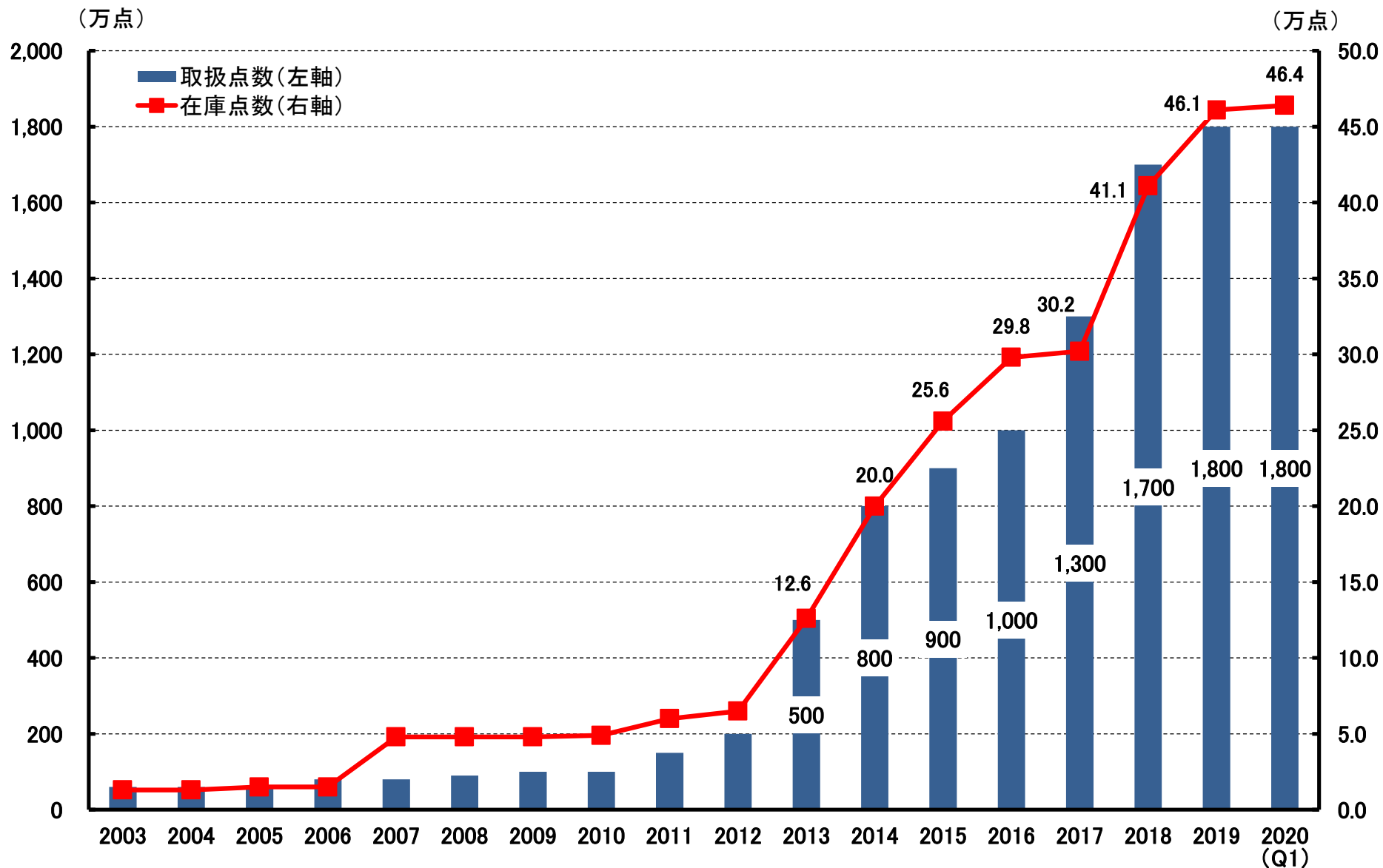


※注1: 棒グラフ(右軸)は該当年度に登録した顧客で2019年度末時点において事業者向けネット通販事業(monotaro.com)の顧客数。

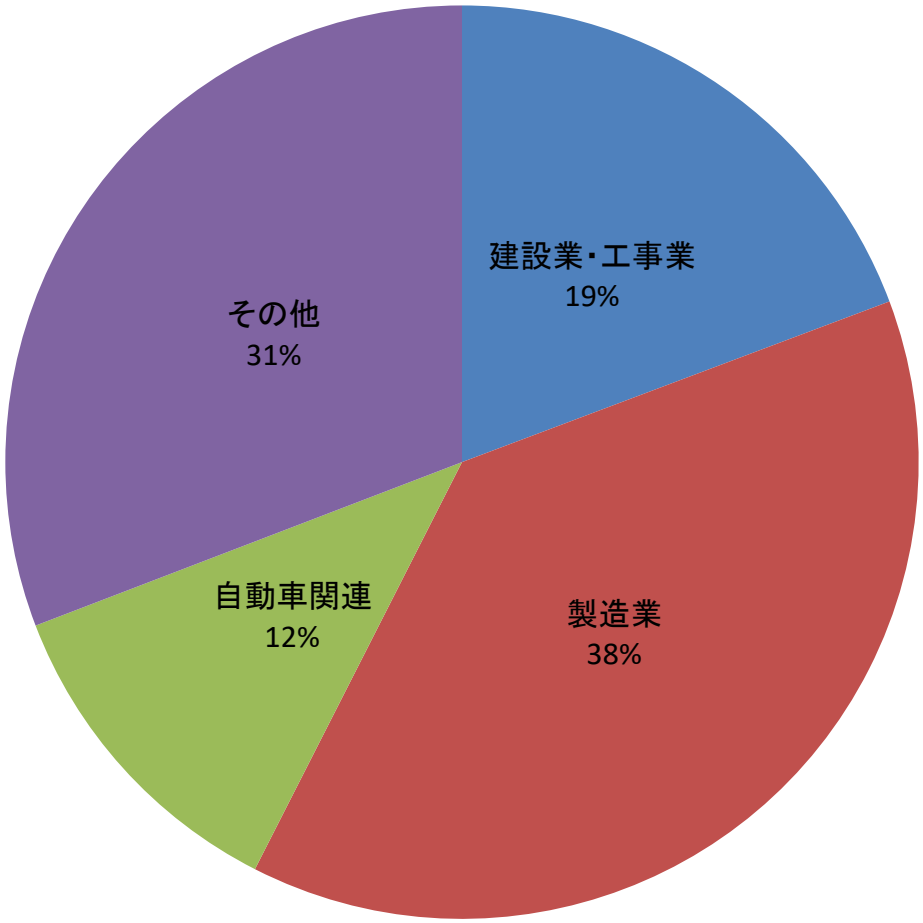
※注2: 折線グラフ(左軸)は該当年度登録顧客の売上成長率。登録年度の売上を1とした場合の倍率。

※注3: 登録顧客数・売上とも2019年度末時点で事業者向けネット通販事業(monotaro.com)顧客のものを各登録年度まで遡って整理したもの(購買管理システム事業/大企業連携へ移行した顧客の売上データは含まれない)。

# 取扱・在庫点数



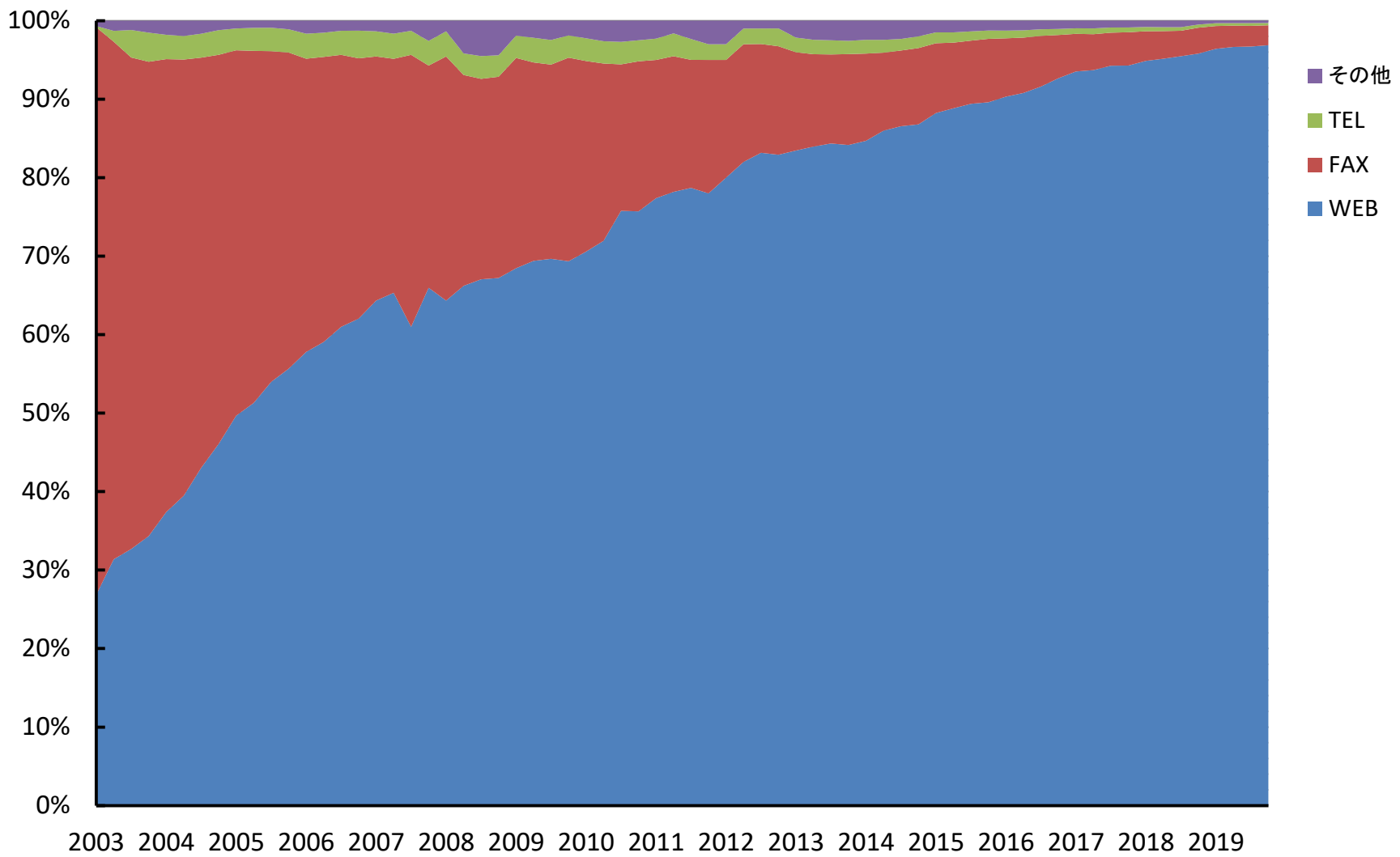
## 顧客の業種



2019年売上ベース

monotaro.com受注のみ(大企業連携を除く)

# 受注方法比率

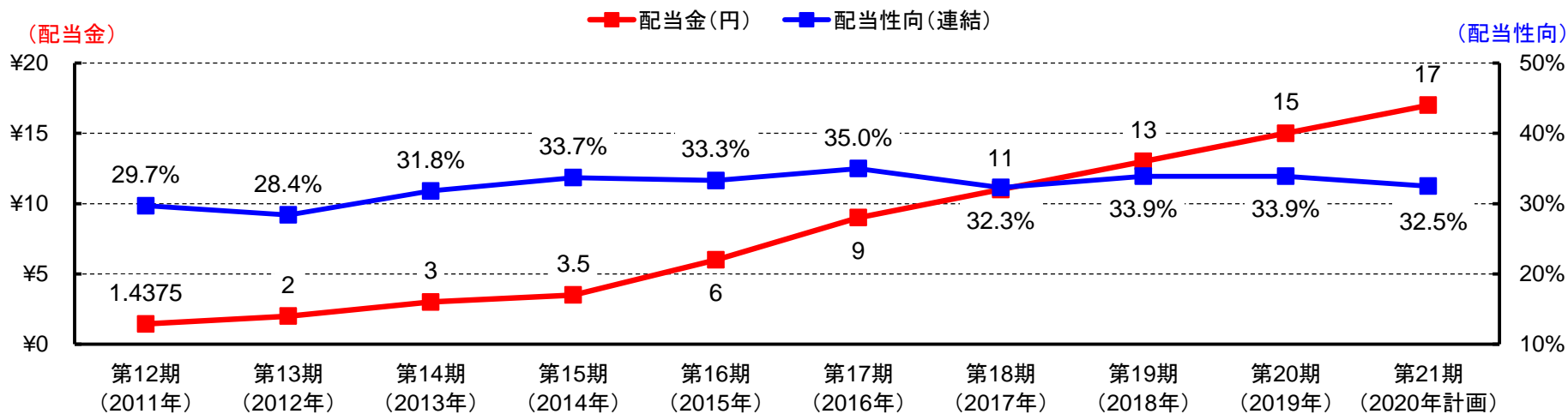


各年売上ベース

# 株主還元

## ■ 配当の状況

- 配当方針: 安定的かつ継続的な業績成長に見合った成果を配分。
- 第20期(2019年度)配当実績: 1株当り15円(中間配当7.5円、期末配当7.5円)。
- 第21期(2020年度)配当計画: 1株当り17円。



※ グラフ内の配当金額は2018年10月1日付およびそれ以前の株式分割を考慮したものの。

## ■ 株主優待制度

- 12月31日時点で当社株式1単元(100株)を半年以上継続保有されている株主様を対象に実施。
- 継続保有期間(右表)に応じ当社プライベートブランド商品からお選び頂き贈呈。

継続保有期間	優待額
半年以上	3,000円(税抜)
3年以上	5,000円(税抜)
5年以上	7,000円(税抜)

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化等により、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としていません。

## お問合せ先

**IR・広報グループ**

**Tel:06-4869-7190**

**Fax:06-4869-7178**

**Mail: [pr@monotaro.com](mailto:pr@monotaro.com)**

**IR情報:<https://www.monotaro.com/main/ir/>**